大館市政だより
第六十二号
(毎月一回発行)
発行所 大館市役所 秋田県大館市
編集兼発行人 竹内福哉

○栄える市政
支える市税
○貧しくも
心がけして
滞納なし

大館の飛躍的な発展と，そこに住む私達のよりよい生活への念願をこめて選び出した人々。「人民による，人民のための，人民の政治」私達の希が，この民主主義の理念に徹して，固く守られねばならない。大館六万市民の要望を担って，これからまる四年の間市政を担当する選良に，私達のもつ期待は大きい。☆

☆互にしのぎを削っての選挙戦ではあったが，その一人一人が六万住民を背景とする私達大館市民の代表者なのである。六万市民の和と，一体的な力を源泉として，住民の福祉が公正に守られ，公正に向上されるよう今こそ自覚しあい，理解と協力と寛容さをもって，明るい郷土大館を築こうではありませんか。

改選 初の臨時市議会

議長 渡部氏 副議長 小坂氏

改選後初の臨時市議会は，去る十四日午後一時に招集された。会議にさきだって，新旧三十六名の選良，それに市長を交えて，市役所正面玄関での記念撮影をすまし，午後四時五分渡部前議長を臨時議長として開会，始めに議長選挙を議選として単記無記名投票が行われ，渡部網次氏が議長に当選。就任の挨拶の後議事をすすめ，同じく副議長には小坂元治氏が当選した。

ついで菅原一雄議員ほか六議員の提案に係る市議会委員条例の一部改正を原案可決した後，締務財政，教育民生，産業経済，建設水道の四常任委員を議長指名により決定，市長あいさつを終えて一たん休憩，この間に常任委員会正副委員長の互選を行い，再開報告して同九時五十九分臨時会の全日程を終了閉会した。

臨時市議会は十四日，長から「一般選挙後最初の議会であるので，議長が選挙されるまでの間，地方自治法第一一〇七条の規定により，年長議員が臨時に議長の職務を行うことになっている」旨を告げ，出席議員中最年長の渡部網次議員を紹介した。

次いで渡部臨時議長の挨拶があって後，午後四時五十五分開会を宣した。暫時休けいの後，六時五十一分再開，会議時間を午後九時まで延長する旨を告げて再び休けい，同八時四十四分再開してさらに会議時間を同十二時迄とする旨を告げて暫時休けいした。

同九時一分再開し臨時議長から日程第一，会議規則第四条の規定による議席の指定が行われた。次いで日程第二，会議規則第百十八条の規定による会議録署名議員を二，三番の両議員に指名した後，日程第三の会期を一日と決定した。

次いで日程第四の議長選挙に入り，出席議員三十四名を確認して議場閉鎖を命じ，立会人を二，三，四番に指定して単記，無記名投票に入り，開票の結果，議長には渡部網次氏が当選した。（投票総数三四票，有効投票三四票，無効投票なし，得票＝渡部網次二二票，成田松蔵一〇票，武茂信雄一票，桜庭末吉一票）

臨時議長交替，新議長の挨拶

"只今の議長選挙の結果，不肖私が当選いたしました。今後は議会の円満なる運営のために微力を尽して参りたいと思います。皆さんの絶大なる御協力と御援助を願って，一言，簡単に御挨拶申上げます"

新議長から日程第五の副議長の選挙について，立会人には五，六，七番が指名された。選挙の結果，副議長には小坂元治氏が当選した。（投票総数三四票，有効投票三四票，無効投票なし，得票＝小坂元治二二票，菊地忠吉一票，成田松蔵一票）

副議長挨拶

"不肖私が副議長に当選しましたが，何分にも不馴れでありますので，皆さんの絶大なる御協力と御指導によりまして，職責を全うしたいと思います。どうか宣しくお願い申上げます"

ついで議長から提案された「市議会委員会条例の一部改正を議事日程に追加，議題とすること，協議とすることが諮られ，菅原議員から提案理由の説明があって原案可決。（改正内容，現行条例第二条の常任委員会別委員の定数は各委員会とも一律に九名であったものを，締財一，教民八，産経八，建水一〇と改めた）

ついで日程第六の常任委員の選任に入り，議長から，委員会条例第四条第一項の規定により指名したい旨が諮られ，それぞれ指名選任された。

◉締務財政委員会委員
八神錦三，野口弘，石川芳男，菅原勇治，畠山俊夫，奈良勉，石田憲太郎，三浦要太郎，藤島米太郎，佐々木正治（以上一〇名）

◉教育民生委員会委員
武茂信雄，桜庭重蔵，渡部網次，田中昌，高松善治郎，伊藤市五郎，斎藤芳二，石戸谷錦吉（以上八名）

◉産業経済委員会委員
菅原一雄，石田最治，佐藤省一，小坂元治，築館米三郎，小畑勇吉，太田部武蔵，桜庭末吉（以上八名）

◉建設水道委員会委員
村井信一郎，嶋崎泰光，成田松蔵，越山米太郎，菊地忠吉，釜谷義雄，奈良友二郎，岡崎善之助，柳館邦男，佐藤長三郎（以上一〇名）

議長，これで議会の構成が出来たので，この際市長から御挨拶を願います。

市長挨拶要旨

再び市政を担当することになり御同慶に堪えない。四三度の大火によって残された問題も多い。火災復興，財政再建，新市建設等。私共はこうした問題を積極的に解決して市民の付託に応えなければならない義務がある。そのためにはお互に協力すること，協力し合おうという心の持ち方が一番大切だ。皆さんの積極的な支持と協力を切にお願いしたい。

挨拶の後，市長から助役収入役の特別職を始め各課長，支所長らを紹介，また議長から事務局職員の紹介が行われ午後九時四十分暫時休憩を宣した。休憩中，各常任委員会の正副委員長の互選を行い，同九時五十八分再開互選の結果を報告した。

常任委員会正副委員長

▼締務財政委員会
委員長 八神錦三
副委員長 野口弘
副委員長 菅原勇治

▼教育民生委員会
委員長 武茂信雄
副委員長 桜庭重蔵

▼産業経済委員会
委員長 菅原一雄
副委員長 石田最治

▼建設水道委員会
委員長 村井信一郎
副委員長 嶋崎泰光

以上によって市議会臨時会は全日程を終了したので午後九時五十九分議長，閉会を宣した。

協力が生みだす つよい力て

市長 佐藤敬治

この度の市長選挙にあたりまして市民の皆様の絶大な御支援によりまして三度市長当選の栄を賜り，ありがたく厚く御礼申上げます。

顧りみますと，大館が市制を施行いたしました昭和二十六年四月に，若冠三十二才をもちまして始めて市長に当選いたしましてから，すでに二期八年という永い歳月が，まるでアッという間に過ぎ去った感じで御座います。

何度も申上げて参ったことではありますが，大きな問題だけを拾いあげて見ましても，二十六年の大水害，二十八年の片町の大火，三十年の一町五村の合併，同年五月の駅前大火そして三十一年の大町大火と続けざまの災害や問題がひき起りまして，これらの復興や合併事業をすすめることに忙殺されて参ったためであります。

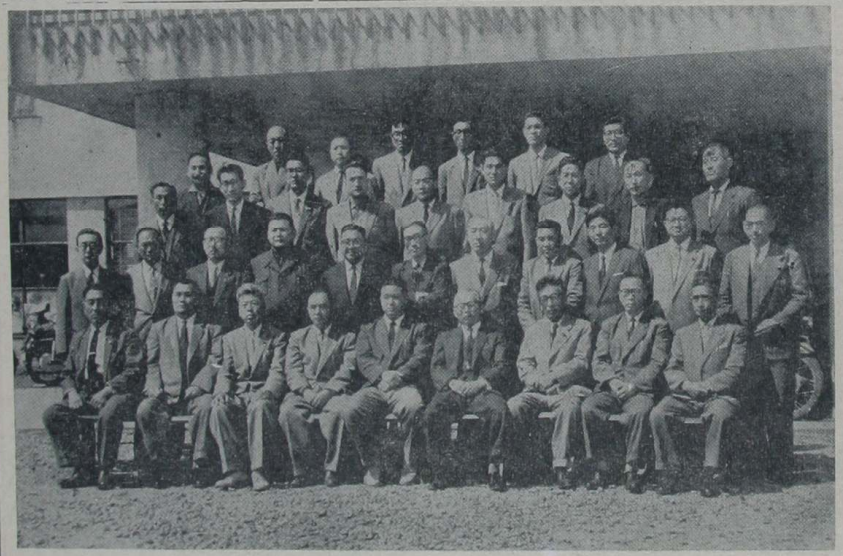
幸いにも市民の皆様の絶大な御指導と御援助によりまして，着々その復興や問題の解決をすすめることができまして，心から感謝とお礼を申上げる次第で御座います。

しかしながら，昨秋来，この大館も政争の激しい街として全国に暗い印象を露呈するようになりまして，この点まことに郷心に堪えないと存じております。皆様も御承知のように，この大館という街は非常に財政的に貧弱であります反面，市民の福祉のためにどうしてもやらなければならない仕事や問題が山あるので御座います。火災復興の問題を始め，学校，道路，橋，公民館など直接市民の生活や教育に影響する仕事であります。

これらの仕事や問題を少しでも多く解決するためには，まづ第一番に皆さんが協力し合うということが大切であります。私は三度目の市政を担当するに際して，このことを第一の目標とし，市民の皆様をはじめ，市議会の方々，市職員の皆さんへ，心からその御協力をお願いし，市政を強力なものにして問題の円滑な解決を図りたいと存ずる次第で御座います。

私は今期を以て，市政担当の最後にしたいと考えておりますので，過去八年の貴重な経験を最大限に活かすと共にさらに勉強して，皆様の付託に応えたいと存じております。

どうぞ，今まで以上に皆様の理解ある御援助と御協力を切にお願い申上げまして，簡単ながら就任の御挨拶にかえます。



市政を市民のためのものに

議長 渡部網次

今回の市議会議員の選挙にあたりましては，市民の皆様の絶大なる御支援を頂き三度当選の栄を賜りまして，心から厚くお礼申上げます。

去る十四日の初議会におきまして，はからずも多数議員の推挙を得，再び議長の要職をけがすことになりました。

申しあげるまでもなく，市政は市民のためのものでありますので，今後は議会の円滑な運営を通じまして，その重責を全うする覚悟でありますから，どうぞ宣しくお願い申上げます。

お応えしたいと存じておりますが，浅学非才その器ではありませんが市民の皆様を始め，議員諸会の一層の御指導と御協力を得まして，専心市民の皆様の御期待に

写真説明

各列左から右へ

◆最前列＝浪岡善之助・越山米太郎・八神錦三・渡部網次・佐藤市長・伊藤市五郎・三浦要太郎・菊地忠吉・成田松蔵の各氏

◆前から二列目＝野口弘・高松善次郎・佐藤民三郎・築館米三郎・太田部武蔵・武茂信雄・嶋崎泰光・藤島米太郎・石田芳男・石田憲太郎・佐藤省一の各氏

◆前から三列目＝桜庭重蔵・村井信一郎・斎藤芳二・奈良勉・畠山俊夫・田中昌・石田最治・釜谷義雄・小畑勇吉の各氏

◆後列＝佐々木正治・桜庭末吉・菅原勇治・小坂元治・奈良友二・柳館邦男・菅原一雄の各氏

県議には 中田・佐藤の両氏

去る四月二十三日執行された秋田県議会議員選挙は，大館市定員二名に対して，五候補者により激しい選挙戦が展開されたが，即日開票の結果次のとおり当選者が決定した

当選　中田直敬（自民前）
得票数八八一票

当選　佐藤栄治（社会新）
得票数六八二六票

次点　畠山耕英（共〇）一八票

昭和34年度一般会計予算

才　入　単位 千円（未満切捨）

科目	予算額	前年比較	比率%
市税	160.633	9.054	43.76
地方交付税	82.951	△11.290	22.60
公営企業及び財産収入	1.243	△ 312	0.34
分担金及び負担金	1.000	300	0.27
使用料及び手数料	9.019	△ 993	2.46
国庫支出金	63.670	△47.909	17.34
県支出金	6.354	△ 9.806	1.73
寄附金	1.501	30	0.41
繰入金	0	0	0
繰越金	0	0	0
雑収入	5.716	△12.202	1.56
市債	35.000	3.300	9.53
才入合計	367.091	△69.830	100.00

才　出

議会費	9.375	△ 308	2.55
役所費	58.858	4.242	16.03
消防費	15.317	△ 4.996	4.17
土木費	45.068	△41.720	12.28
教育費	53.161	△21.809	14.48
社会及び労働施設費	79.971	△ 2.019	21.79
保健衛生費	5.434	△ 3.712	1.48
産業経済費	18.563	3.937	5.06
財産費	4.847	△ 6.338	1.32
統計調査費	435	70	0.12
選挙費	3.632	1.500	0.99
公債費	59.414	4.261	16.19
諸支出金	11.803	△ 1.559	3.21
予備費	1.205	△ 1.378	0.33
才出合計	367.091	△69.830	100.00

昭和34年度特別会計予算

特別会計の種別	予算額	前年比較
国民健康保険	38.487	97
恩給基金	1.915	78
公益質屋	13.538	3.905
温泉開発	3.119	△14.251
大滝簡易水道	706	46
青果卸売市場	70	512
桂城土地区画整理事業	2	0

職員へ市長再任の挨拶

和をもって一層の研さんを

告示以来十二日間、激しい舌戦のすえ、二千五百余の差をもつて三たび当選した市長は、日焼けした顔に微笑をたたえて七日朝初登庁、全職員に対して、大館市の発展のため、不明朗な過去のいきがかりはきれいに水に流し、和をもつて職務の研さんに励み最後の施政としたいこの四ケ年に、満腔の協力をお願いしたいと、次のような就任のあいさつを行つた。

再び職員の皆さんとともに第三期の市政を担当することができて嬉しく思つている。顧りみると、私が始めて市長に就任してから八年もの永い歳月を過ごしたことになるのだが、実感としては、ついさきのようにしか思えない。職員の顔ぶれが当時とは大分変つていることだけが、月日の流れを感じさせてくれるような気がする。

三たびの大火、或は水害等、相次いだ災害のため、職員の皆さんには本当に難儀をかけて参つたわけであるが、どうにか火災復興や新市建設も今ひと息というところまで遅ぎつけることができ、この点職員の皆さんと共によろこびたいと思う。

第三期の私の市政は火災復興を完成し新市建設を促進し、またそのはつきりした目標をつけ、市民の付託に応えることである。そのためには、これまで以上に、職員の皆さんの積極的な御協力をお願いしなければならないと考えている。

今までは職員の内部に私に対して反対というか、非協力的な方もあつたようであるが過去のいきがかりとなものは今日限り、きれいに水に流し和をもつて職務の研さんに励み、私の最後の施政と考えている。この四ケ年間、皆さんの心からの御協力をお願いしたい。

城西小建築すすむ
七月には五・六年を収容

鉄筋コンクリート造三階建、総工費八千五百万円をもつて新設を決定した城西小学校の建築工事は目下大車輪ですすめられている。第一期工事の六教室を含む八九九平方メートル（二七二坪）は六月一杯で完成するので、七月には古館、片山の両分教場および城南小学校にわび住い中の高学年児童（五、六年）は真新しい近代校舎へ引越の運びとなつている。第二期工事一六〇〇平方メートル（四八四坪）（六教室を含む附属建物）も引続いて進められ、本年十一月には完成するが、児童の収容（三、四年）は明年四月の新学期からとみられている。

城西小学校は、ご承知のとおり学校の統廃合によつて新設される統合小学校である。

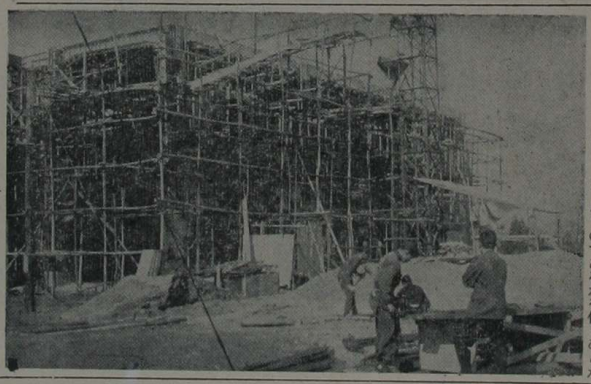
市町村自治行政の組織運営を一体化し、合理的且つ効率的に行おうとする町村合併のもあつたようであるが、教育水準の向上、教育経費の節減といつた面から統廃合による学校規模の適正化が叫ばれ、昭和三十二年四月旧上川沿中学校を廃止してその大半を第一中学校へ編入したのを手始めに、学校の統廃問題は真剣にまた慎重に検討されるところとなつた。

そこでその立地的必然性から合併による懸案の大事業である統合小学校の新設に乗り出すことになり昨年九月三十日の臨時市議会において本決りとなつた。これにより古館小学校、片山小学校の両校を廃止するとともに、城南小学校、桂城小学校の両学区の一部を変更して、二十一学級、一〇一四名を擁する新設校として発足することになつたものである。

学校規模の適正化はなぜ必要か

教育と教育行政効果の向上を目途として学校の統廃合は必然の要求となり、文部省を中心として全国的にすすめられている。一般に私達父兄は学校の規模という点には概して無関心ではないだろうか、或は無関心というよりは伝統というか古いものに対する執着というものであるかも知れない。だが教育の効果、或は水準といつた面から見る場合は非常に大きな問題として考えさせられるものがある。三十一年九月に文部省が行つた国語、数学の学力検査の結果から学力平均を見ると

収容児童数　検査成績
六　人～三〇人　三・三点
三四人～三五〇人　三・〇点
四六人～六〇〇人　三・九点
九〇人～二〇〇人　四・〇点
一五〇人以上　四・四点



以上のようになつている。これをみても教育の本質的面からその規模の適正化が望まれるところである。さらに教育当りについてみても（三〇年度決算、消費的経費）

五　人～一〇人　一四〇万円
三一人～二〇人　一四四万円
五一人～二〇人　一六六万円
一〇一人～二〇〇人　九九〇円
二〇一人以上　二六〇円

以上の如くであつて、学校の規模が如何に教育の水準と教育経費の効率的使用を左右するものであるかを伺うことができよう。大館市はその面積が秋田市に次いで広く、三一九平方粁（約三万二千町歩余）もあり、地理的な特異性はあるが市内には十七もの小学校と、十の中学校をかかえている。これは、児童生徒数一四七〇〇を擁して二十三校である能代市に対し、一二三〇〇の大館市が二十七校である点からも零細校の多いことを伺うことができ、学校数においても秋田市に次いで二番目となつている。

前述の如く学校規模が学力と教育経費に大きく影響を与えているところをみると、苦しい市の台所から、どれだけ多くの経費が捻ぜられ、しかも他の[illegible]多くの経費を投じながらも、児童のうける利益は、少なくてすんでいるとも言えるのである。

適正規模の学校に比して同じ偏見をなくし、一体的に協力し合つて行かねばならないのである。

学校の統廃合については古い執着或は学区内産業の構造から生ずる地域環境によつて極端には田舎者、都会者といつた、生活の環境によつて差別するきらいもないわけではないようであるが、義務教育である小中学校、殊に小学校にあつては基礎教育という点において同じであり、職業教育や環境教育の場ではないのである点を理解すべきであろう。

併した新しい大館が今後大いに発展するためには、地域的学距離についての基準は小学校四粁、中学校六粁となつており、道路、交通の発達と相俟つて、学校の統廃、学区の再編は当然の欲求として大きくとり上げられることだろうし、また市の行財政の上からも早晩解決されねばならない大きな問題である。そのためには偏見や自己満足的な見方考え方というものを改め、百年の大計に立つた教育の振興をお互が理解し、協力し合つて図からねばならないのではないだろうか。

のみならず、一町五村を合併したのであるが、現在文部省が示している通達の趣旨は小学校の統廃、学区の再編は当然の欲求として大きくとり上げられることだろうし、また市の行財政の上からも早晩解決されねばならない大きな問題である。そのためには偏見や自己満足的な見方考え方というものを改め、百年の大計に立つた教育の振興をお互が理解し、協力し合つて図からねばならないのではないだろうか。

なお長線を添えている。

大館市議会議員名簿（昭和34年5月1日現在）

議席番号	氏名	年令	職業	住所	所属交渉団体
1	渡部綱次	61	製材業	松木境八三	清和会
2	石川芳男	46	酪農業	長倉二八	明政クラブ
3	成田松蔵	57	会社員	玉林寺後七二の一	市政同士会
4	菅原勇治	37	農業	二井田字貫の里一三〇	清和会
5	越山米太郎	60	団体役員	川南館下五一の一	清和会
6	菅原一雄	50	農業	松木字松木三四	清和会
7	武茂信雄	53	医師	長倉一三	清和会
8	嶋崎泰光	53	理容業	大町三〇の二	清和会
9	田中昌	40	農業	七曲岱四一の一	明政クラブ
10	畠山俊夫	41	会社員	池内字池内八八	清和会
11	高松善治郎	51	農業	曲田字山田堤六四	市政同士会
12	佐藤省一	56	農業	川口字横岩岱七一	清和会
13	奈良勉	39	旅館業	十二所字町頭六四	明政クラブ
14	菊地忠吉	56	商業	大町四二	明政クラブ
15	野口弘	55	農業	十二所町三二一	清和会
16	石田徳太郎	46	会社員	新町二二	明政クラブ
17	石田豊治	42	国鉄職員	下岱野家後四六の四	市政同士会
18	小坂元治	46	会社員	護摩木道下六六	市政同士会
19	釜谷義雄	41	国鉄職員	根下戸字屋敷砌七六	市政同士会
20	奈良友二	33	会社員	二井田字貫の里八一	明政クラブ
21	三浦要太郎	57	農業	上岱野字上岱野二七	清和会
22	樂館米三郎	55	会社員	川牛一本柳八二の二	清和会
23	伊藤市五郎	60	農業	釈迦内一四九	明政クラブ
24	斎藤芳二	32	国鉄職員	長木川南一八八の二四	中正クラブ
25	石戸谷錦吉	48	農業	板沢字屋布四二	清和会
26	小畑勇吉	50	農業	二井田字貫の里一六	明政クラブ
27	藤島米太郎	50	会社員	十二所字町頭七三	市政同士会
28	村井信一郎	42	国鉄職員	相染沢中岱四	市政同士会
29	太田部武蔵	58	農業	長木川南一九四の一	明政クラブ
30	浪岡善之助	50	映画館主	豊沢字水沢六七の一	清和会
31	佐々木正治	50	会社員	松本境一一一	中正クラブ
32	柳館邦男	38	公社員	相染沢中岱一七	市政同士会
33	桜庭重蔵	50	国鉄職員	鉄砲場鉄道公舎三号の三	市政同士会
34	八神錦三	60	雑貨商	玉林寺後五二	清和会
35	桜庭末吉	49	会社員	蟹沢一七の二四	清和会
36	佐藤民二郎	55	医師	長倉二一	清和会

皇太子御成婚記念

桂城公園 祝意をこめて ★美化事業完成★

晴れの皇太子御成婚を祝う全市民の祝意をこめて、市民の憩いの場、桂城公園の美化事業は、去る五月五日子どもの日をぼくしてその完成式が行われた。

この美化事業は

一、御成婚に対する全市民の祝意をあつめて、永続的な記念事業を行う。

二、各界各層に亘る全市民挙っての共同事業を通じて市民の融和を図る。

三、青少年不良化防止のために良い環境を作る。

四、この事業を通じて、公徳心の涵養、愛市運動も展開する。

以上の趣意によって、四月初め市中央公民館の提唱の下に、市内の各種団体、機関及び一般市民の協力によって、「御成婚記念桂城公園美化期成会」（会長綾川正雄、副会長浜松富蔵、岡本フツ）を結成

一、噴水プール周囲の芝生地帯（十二万円）

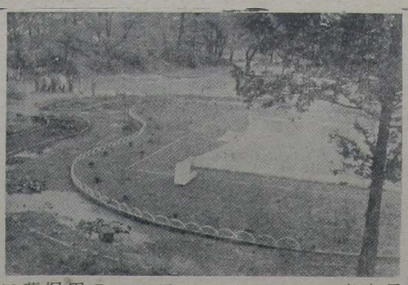
二、その外側に花壇（十五万円）

三、植樹（二万円）

を予定し、この経費二十八万円の半額を市負担、半額を一般募金に仰ぐことにし各種団体、組合、会社、商店、町内募金及び街頭募金などにより広く一般の協力を求めたがこの募金は予定より上廻る見透しがついたので、更に、永年放置されておる外濠の清掃に児童遊園地周囲の花壇設置なども事業に加え、一十厚生学園、桂城高校生等の労力奉仕によって土堤の清掃も行われた。

この外、この記念事業と併行して、昭和二十九年度丑年（代表田畑文治）寄贈のあづまやも完成、本年度四十二会（代表鳴海富三）の水銀灯の設置も行われ、加えて小便小僧噴水の外側に大館耐火建材KKの寄贈により芝生地帯を作るなど、まさに全市民の善意が美しく実った感がある。

この桂城公園は早くから市当局の計画に上り乍らも、相次ぐ火災のためその着工が遅れていたのであるが、昨年五月、三十二年度四十二会（代表石田純二郎）の壁泉を皮切りに、綾川正雄氏の児童遊園地、久保田鉄工KKの噴水プール等の寄贈に加えて、今回の記念事業の完成によって、待望の市民公園が漸く実現したことは誠に意義深いことである。尚、市ではこの市民の好意により贈物を傷つけぬよう、専任者をおいてその管理の万全を期するが、市民にもこれを愛護して頂くよう協力をのんでいる。



〝子供の日〟この日を中心として5月は子供のための月である。……そして，これを祝うように，春の運動会が一斉に行われる。……新緑に，さつきの太陽が映えて，潤いにしたたり……躍動する子等の肢体にみなぎる……5月は子供達のものだ。……（写真は去る15日行われた城南，城西両小学校児童2,300余名参加の合同大運動会，五，六の両学年による〝花傘音頭〟フィナーレのーコマ）

養老院へテレビ

斎作さん寄贈

去る十日は皇太子の御成婚全国的に数々の祝賀行事が行われて賑ったが、この日は市の饗老院のおとしより達にも まことに嬉しい日であった。

市内中町の斎藤作五郎さんから素晴らしいテレビが贈られたからだ。

皇太子と美智子さんの結婚の盛儀が手にとるようによくみえる。ここに住むおとしよりの方達には、およそテレビなど考えてもいなかったことだろう。永い生涯、苦労の後の悟られるような、シワぶかい顔には、一夕の感慨がこめられていた。

宮原院長ほかの職員達も、これでおとしよりの方達に、たいくやなしに明るくすごして頂けるというので、ほっとした面もちだった。

贈り主の斎藤作五郎さん「こんなさいなことで喜んでいただけるとは、ほんとうに恐縮です――こんな程度のことしかできませんで……」と低姿勢、洗石に商道の鍛えを感じさせる。

今は中町の斎作といえば知らない人も少ない。だがそのお育いたちには、古い，のれん〟の支えに迷う程の苦境に立たされたことも一再でないときく。全く苦労で築き上げた今日である。「どうにか他人様に迷いつけるようになったのも、みんな皆様のお蔭です分に応じて、いくぶんでも社会に御奉仕したいものだと常々考えていたのですが、こんなに結構な御奉仕の機会が得られて幸せです」と満悦していた。

（写真は贈られたテレビに見いる老人たち）

路上の整理は交通安全の第一歩

おそろしい交通事故、全国統計では四分間に一件の割で発生し、五分間に一人が負傷し、一時間に一人が死亡するという勘合で事故がおきております。昨年は大館市街だけでも約三〇件を数えている。

道路の巾を広く改造すれば交通事故も少くなるでしょうが、現状では、道路の巾を施設や物件でせばめないことが大切です。そのためには次のことがらを守りましょう。

①商品や空箱などの物件を側溝より外に出さないこと。

②広告塔、看板なども側溝より外に出さないこと。

③建物を側溝上まで延長して造作しているものは直ぐ取除く。

④自転車、バイク等は一時間く場合でも側溝上斜に置くこと。

⑤自動車等は長く駐車すると他の交通に非常な迷惑となるので、車庫や空地にいれるようにすること。

⑥道路上で自動車や自転車の修理作業はしないこと。

交通安全 子供の事故を防ごう

酒をすすめない運動に協力

お母さま方へ 運転者へ

幼稚園や小学校へ元気でお母さま方の手を離れて行く可愛いい子供さん達を、なんとしても交通事故から守らなければなりません。全国統計でもわが県の統計でも、全被害の二十七%が十二才以下の幼少者で占められており、このことは誠に真剣に考えてみようではありませんか。お母さん方から子供の交通の「きまり」についてお手本をしめすようにいたしましょう。

お子さんが、学校へ行く際は毎朝、欠かさず次のことがらを注意してあげましょう。

①いったん道路に出たら必ず右側を歩きましょう。

②道路を横切るときは、必ずいったん止って、左右をたしかめてから渡ましょう

③車の直前、直後の横断はやめましょう。

④正しい姿勢、まつすぐ前をみて歩きましょう。路上での遊びは危険です。

〝運転者へ〟

昨年十月の法令改正で「監護者の付き添わない児童幼児が歩行している場合においては、その通行を妨げないように一時停車し、又は徐行すること」となつています。

児童幼児の通行が、まづ安全でなければならないのです。自動車、バイク等の運転者は必ずこれを実行し、お母さま方共々幼少者を交通事故から守りましょう。

運転者に酒をすすめない運動に協力を

〝よつぱらい運転〟による交通事故は昨年中本県において一一名、徐行違反による事故に次いで二番目になっており、全国平均の二倍の高率です。これによる死傷者は一〇四名の多きに及び、悪質重大事故として大きくとりあげられています。

これは一般の方々が好意から運転者に酒をすすめたことに原因する事故が非常に多いのです。たとえ好意でも運転者に酒をすすめることは絶対にやめましょう。

好意ですすめる気持があつたら運転者が仕事を終えてあつたら、事故の心配なくやれるよう持たせてやる位いの気遣いがほしいものです。

自然な環境で

築こう子供の世界

アメリカのグリユック博士は、子供の人格における社会的不適応性の要素は五、六才の幼児に、家庭的環境、特に両親の愛と愛情で形成されると説っています。また、少年犯罪者を六、七才当時までさかのぼって、その生活経歴などを比較しながら研究した多数の結果を発表しております。

それによりますと①父のしつけ②母の監督③父の愛情④母の愛情⑤家庭の結びつきの五つの要素が、最も重大な影響を与えているということです。

このような問題を考えると、となりに素直で健康な子供を育てることはなかなか難かしいのです。

お互いに、この時代の実情をよく考えて、これに即応した工夫と努力をしなければならないでしょう。

「人に見られるとはずかしい」から、そんなことはやめなさい。とか「おとなしくしないと叱られますよ」「人に笑われますよ」というように自分の子供を、他人に低く見られはしまいか？という考え方からいうのではなく、人が見ていても、いなくても、やってはいけないことはそれだけのルールがあるわけですから、子供によく理解できるように是非の理を明らかにして諭すべきでしょう。また子供に守らせておいて、大人が破ることということは一番いけないことです。

春期予防接種

春期予防接種は次の日程によって実施されます。該当者は洩れなく接種して下さい。

〔接種の対象者〕

▼百日せき

○第一期＝①昭和三十三年九月一日から同年十一月三十日までの出生者②昭和三十三年六月一日から同年八月三十一日までの出生者で、三十三年冬期で接種しなかつた者。

○第二期＝①昭和三十二年六月一日から同年十一月三十日までの出生者で、昭和三十三年春の第一期を完了していない者②昭和三十一年十二月一日から昭和三十二年五月末日までの出生者で昨年秋の第二期を完了していない者。

▼腸パラチフス

○第一期＝①昭和三十年一月一日から同年十二月末日までの出生者②昭和三十四年一月一日現在において四才から六十才までの者で初回免疫未了者。

○第二期＝昭和三十四年一月一日現在で四才から六十才までの者（前記③を除く）

〔場所別実施時間〕

○釈迦内支所＝午後一時から同三時まで

○茂内診療所＝午後一時から同二時まで

○長木支所＝午後三時から同四時まで

○十二所支所＝午後二時から同三時まで

○石田病院＝午後二時から同三時まで

○上川沿、古館小学校＝午後一時三十分から三時まで

○公立病院小児科＝午後二時から同三時まで

○石堰医院＝午後二時から同三時まで

○二井田支所＝午後一時三十分から二時十分まで

○杉沢小学校＝午後二時三十分から同三時まで

○真中支所＝午後三時二十分から同四時まで

〔実施の日程〕

▼百日せき

予防接種

6月1日（第一回）釈迦内支所、茂内診療所

6月2日（第一回）石田病院

6月8日（第二回）長木支所、十二所支所、石田病院

6月9日（第二回）

6月15日（第三回）

6月16日（第三回）上川沿小、旧古館小、公立病院小児科

6月19日（第三回）釈迦内支所、茂内診療所、長木支所、十二所支所、石田病院

6月22日（第三回）上川沿小、旧古館小、公立病院小児科

6月23日（第三回）旧片山小、川口小、石堰医院

6月24日（第三回）二井田支所、杉沢小、真中支所、トキワ医院

▼腸パラ予防接種

6月1日（第一回）釈迦内支所、茂内診療所、長木支所、十二所支所、石田病院

6月3日（第一回）立病院小児科

6月4日（第一回）

6月8日（第二回）

6月9日（第二回）

6月10日（第二回）

6月11日（第二回）

6月16日（第二回）上川沿小、旧古館小、公

6月17日（第二回）旧片山小、川口小、石堰医院

6月18日（第二回）二井田支所、杉沢小、真中支所、トキワ医院

五十九万円を交付

33年度分　納税貯蓄組合へ

昭和三十三年度分納税貯蓄組合補助金、奨励金として、五八五、〇〇〇円が近く市内六十七納税貯蓄組合へ交付されることになりました。

御承知のように、納税貯蓄組合は、納税のため値かづつ積立てることによって、難なく税金が完納できるという仕組になっており、町内や部落或は会社や工場単位につくられています。

納税貯蓄組合には、市から事務費補助や完納奨励金が交付されるので、組合員からも好評をいただき、納税成績も極めて良好であるので、市収入役室では新規組合の設置を奨励しています。

三十三年度優秀組合を掲げると次のとおり。組合名、代表者、％の順

▼別所―畠山幸吉―一〇〇％▼道目木―奈良仁吉郎―一〇〇％、▼浦山―高松長之助―一〇〇％、▼上四羽出―小畑千代三郎―一〇〇％、▼下四羽出―小畑五郎蔵―一〇〇％▼下川原―桑竹三郎―一〇〇％、▼杉沢―武田桂助―一〇〇％、▼大子内―斎藤七郎左エ門―一〇〇％、▼小茂内―石垣忠蟲―一〇〇％、▼三ツ屋―石川忠―一〇〇％、▼丸金―金沢良蔵―一〇〇％、▼大館製板―菅原俊二―一〇〇％、▼本宮―富樫吉之助―九九％、▼中山―佐々木茂太郎―九九％、▼金谷―菅原和吉―九八％、▼櫃崎―虻川政吉―九八％、▼馬喰町―神成一郎―九八％、▼沢山―藤原末治―九六％。

なお納税貯蓄組合のことについては、何なりと市収入役室へお尋ね下さい。

赤十字の父ジュナン

毎戸に一人は赤十字社員

世界赤十字の芽生え

今から丁度百年前のことである。フランスとイタリヤの両軍が、北伊のソルフエリーノという街で大激戦があった。

その時に、通りかかった若い旅行者は、おびただしい傷兵たちが、誰れ一人みとるものもなく死んでいく凄惨な姿をみて心打たれた。

彼は、それから三日三晩敵味方の区別なく、傷ついた人々を救うために働いた。彼の手で救はれた人も、不幸に息絶えていった人たちもこの若者の温い心に感激の涙を流した。

それから五年の後、この若者の主唱によって、赤十字が誕生した。

彼、若者こそ、赤十字の父アンリー・ジュナンであった彼の蒔いた一粒の種が百年を経て今日、赤十字の旗の下、世界の隅々まで行きわたった。

その赤十字とは

いつ、どこで、どんな災害が突発しても、赤十字の救護班は直ちに出動してくれる。常に救護資材を持っていて、かれらの身の上に起きた災害のときは、第一番にとんでくる。巡回相談所をひらいたり日赤病院や診療所、療養所などは全国到るところにあり、救護看護婦の養成もやっている。常に博愛と奉仕の精神で世界の平和に尽している。

こんなに大きな仕事をする財源は

博愛と奉仕の心を、赤十字を通じて活かしていただく赤十字社員の拠出する社費によって賄われています。年に百円以上の正社員から特別社員、有功社員まであります。毎年五月になると〝白い羽根〟の募金運動が行われてきましたが、今年からはなくなり社員募集の一本に改められました。このため五月一日から三十一日まで社員の増強運動が全国的に展開されております。赤十字の仕事が、もっともっと発展して、人類の幸福と世界の平和に寄与できるように、一世帯一人は必ず加入するよう、この運動に御協力下さい。

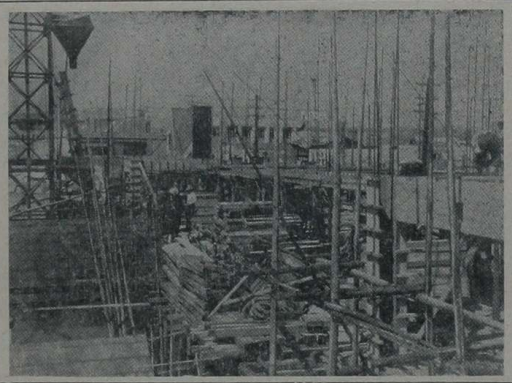
四階建併存住宅

―八月には完成―

東北では盛岡についで二番目といわれる四階建併存公営住宅の建築工事は、去る二月二十七日以来株式会社伊藤組によって進められています。

この併存住宅は大町線西側通称鍛冶町の国道に面して建築されるもので、総工費は千八百六十万円（内公営住宅部分一六〇一万円）建物の延面積は一六九八・五平方メートル（五一三・八坪）一階は店舗、二～四階は二十四戸の公営住宅として入居させることになっています。

工事は順調に進められているので、この夏八月には完成し防火帯にその景観を添え、新しい大館の名物となる日も間近い。（写真は一階コンクリート打込を終え、二階部分をすすめている四階建併存住宅）



農業委員役員かわる

今次地方選挙立候補のため辞職されたことに伴う新農業委員会役員が、去る四月十二日の農業委員会総会において次のようにきまりました。（かっこ内旧役員）

◎県農業会議員＝菅原小太郎（佐藤栄治）

◎市農業委員会会長＝木村忠助（畠山耕英）

◎市農業委員会会長職務代理者＝鎌田孫太郎（桜庭小右工門）

電話部落　雪沢など三ヶ所に開通

無電話部落の解消は新市建設の大きな課題としてとりあげ、遡年その設置をすすめているが、部落電話中もっとも困難とされていた長木奥地の雪沢地域団体加入電話の開通が来る六月一日に行われるのをはじめ、浦山、道目木の両部落電話も五月十九、二十三日にそれぞれ完成された。これによって合併以来架設された電話併数は（公衆電話を含む）三二年六ケ所、三三年六ケ所、三三年四ケ所の合計一九ケ所に及んだ。

三ケ所の合計一九ケ所に及んでいる。これよって現在残されている無電話部落は根下戸を始め五ケ部落となり、それぞれ導入の申請を行っているが、うち根下戸部落については城西小学校の建築によって容易に導入されるものとみられ、残る四ケ部落についても許可のあり次第架設をすすめることになっています。

海外移民相談所開設

四ツの島にとじめられ人口過剰にあえいでいる我が国にとって、発展し得る途は海外への進出以外には考えられない。そこで国では今後強力に海外移住をすすめるため県市に「海外移住相談所」を開設し、一人でも多く移住するよう御相談に応ずることになりました。移住希望者は市農政課へお出下さい。

▼移住者を好意で迎へる国、

南米ではブラジル、パラグアイ、アルゼンチン、ボリビア。中米ではドミニカ

▼移住の資格

① 労苦に耐え得る体力と精神力をもっていること。

② 旺盛な労働意欲をもち永住を目的とすること。

③ 反社会的行為や犯罪経歴、トラホーム等伝染性疾患がないこと。

以上がおおまかであるが、このほか適当として。

④ 農業経験者であること。

⑤ 家族移住の場合は三人以上の働き手があること、また独身で行く場合は満十八才から二十六才まで。

▼移住の種類

①自営開拓移住

これは家族移住に限られている。一定の土地を購入開拓して農業を営む。パラグアイ、フラム入植地の場合は二十五町歩で購入価格は十四万四千円。半額は即金払で残金は二年据置、三年年賦（受入国により不同）

②契約雇用移住

主に南伯地方の農場主に雇用されコロノと称し、契約期間四年で賃金条件で賃金が定められる。契約年限を終えると借地、農分譲の段階を経て独立する。

③雇傭雇用移住

引受者はサンパウロ州パウリス夕雇傭協会に限る。雇傭の経験者で三万円携行資金を有し、三人以上の働き手のある農家、就労条件は契約期間二年で一年目は日給制、二年目から雇用主二五％、本人七五％で三年目から独立する。住宅は提供される。

④現地からの呼寄移住

ブラジル在住の親せき、知人からの呼受けで移住するもので、血縁関係、家族構成、職業等について制約がない。従って前記の①～③の移住に該当しないが、どうしても移住したい者のために相談をうけています。

詳しくは市農政課へお問合せ下さい。

餅田橋遂に完成

工費七千万円余で

国道七号線餅田～川口間にある餅田橋は、老朽が甚だしく、去る昭和三十一年九月以来県工事として永久橋化架替工事を進めていましたが、本年三月二十六日二年八ケ月振りに見事に完成、去る二十二日盛大な渡初式を行いました。

この橋は工事施行者秋田土建株式会社（下部及びシラブ）と松尾橋梁製作所（上部工）によって架設されたものでエ法は鋼ゲルバーガータ一式永久橋、延長一六六メートル巾員七メートル、総事業費七千百六十万円余の巨費を投じて完成をみたものです。（写真は完成された餅田橋）

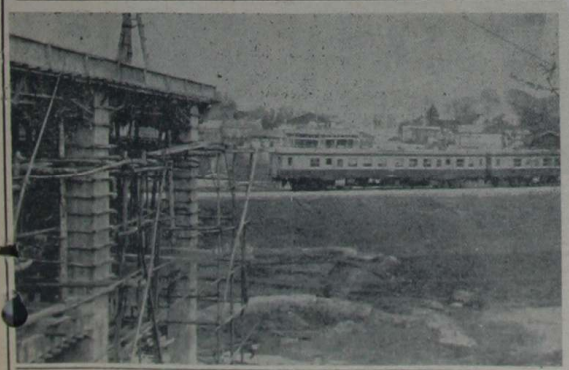
陸橋第一期工事終る

花輪線立体交叉

弁天町地内の国道七号線を一路線変更し、片山から公立病院前を通り長倉町街路へ直線で結ぼうと計画された宗福寺線街路事業、花輪線立体交叉の陸橋は、当初市が実施すべく計画したが、県と話し合いがつき、県事業として昭和三十三年度から二ケ年の継続事業として実施することになり、その第一年度の工事が片山側（朝日建設）、末広町側（伊藤組）の両面からすすめられていたがこのほど完成された。

この陸橋の架設事業費は総額五千数百万円。第一年度では二千四百万円が投ぜられ、近く完成年度である第二年度事業が工費三千余万円で着手され、年度内完成の運びとなっている。

（写真は第一期工事を完成した陸橋、片山側から末広町側を望む）



農繁期の注意

○栄養に注意し、過労を防ぎましょう。

○留守になり勝ち、家畜、火の元、子供の遊びに注意が肝要。

○ツユの季節、伝染病や食中毒に気をつけよう。

あなたの一本の花で

公園を美しくしよう

国民祭りで祝う華々しい市制成婚を記念して全市民の協力により、桂城公園の美化事業は一応完成しましたが、噴水プール外便及び児童遊園地周囲の花壇は、植込みの花が大分不足しております。

そこで、皆さんの御家庭にある草花を少しずつでも寄附して頂いて、この私達の公園に植えて頂くよう、おねがいしたいのです。

花の種類は、コスモスやダリヤのような丈の大きくならない草花が花壇に向くと思います。

どうぞ、市民の皆さんの手で、公園を花で一杯飾って頂くよう御協力をおねがい致します。